



特集 P.2-7
**地域公共交通について
考えてみませんか。**

P.2-7 ■ 特集1 考えてみませんか？地域公共交通
P.8-11 ■ 特集2 だから安心 みんなの田方福祉村
P.12-13 ■ FM いずのくに 今春開局
P.20 ■ 4月から水道料金が変わります
P.21 ■ 市職員の給与を公表します
■ (取り出してご使用ください)3月のカレンダー■

おおきく な~れ



久保 篤仁 くん
(平成22年3月29日生)
和仁さん・久子さんの次男(大北)年少さんになる篤仁君。まだまだ小さいけれど、パワフルさは負けないぞ！にいと仲良くネ！！



上西 悠太郎 くん
(平成23年3月28日生)
智紀さん・恵子さんの次男(寺家)愛嬌たっぷり、食欲旺盛な悠太郎。心もからだも、いつも元気でたくましい男の子でいてね。



石井 大輔 くん
(平成21年3月16日生)
悦雄さん・いづみさんの長男(中)新幹線が大好きで、やんちゃでいたずらっ子な大輔。これからも元氣いっぱい遊んでね。



山崎 一乃 ちゃん
(平成21年3月23日生)
裕也さん・綾さんの長女(古奈)弟の世話やお母さんのお手伝いなど、いろいろ頑張ってくれています。すっかりお姉さんだね。



上西 篤志 くん
(平成21年3月16日生)
智紀さん・恵子さんの長男(寺家)思いやりの心、頑張る心をこれからも持ち続けてね。篤志の笑顔は、お父さんとお母さんの宝物！

お誕生日 おめでとう

4月号出場者募集

平成21年～23年の各4月生まれ(2～4歳まで)のお子さんを募集します。3月6日(水)までに電話またはメールで、お子さんの氏名、性別、生年月日、住所、平日に連絡できる電話番号を明示してお申し込みください。ただし、過去に掲載されたお子さんはお申し込みできません。

なお、応募者多数の場合は、4歳になる(応募資格の最終年齢)お子さんを優先して掲載します。4歳になるお子さんが多数

応募された場合、または4歳のお子さんの応募が少なく掲載枠が残った場合は抽選になりますのでご了承ください。

お子さんの掲載が決まった場合はこちらから電話で連絡し、数日中に写真とコメントなどを提出していただきます。



市ホームページ
QRコード

秘書広報課 ☎ 055-948-1431

平日に来庁できない皆さんへ

休日の 窓口サービス

毎年、3月下旬～4月上旬は、転勤や就職などによる異動が多い時期です。市役所では、平日に住所異動などの手続きに來ることができない人のために、各庁舎で左記日曜午前中に窓口サービスを行います。

◆開庁日
3月31日(日)
4月7日(日)
いずれも8時30分～12時

◆取扱業務

- 転入、転出などの住民異動届
- 戸籍関係の届出
- 印鑑登録
- 住民票や税証明などの諸証明書の交付
- パスポートの受け取り (伊豆長岡庁舎のみ)
- 税、料金の納め

※他の官公署への照会が必要なものは受け付けできないことがあります。

市役所市民課
☎ 055(948)2901

伊豆の国市役所

地域公共交通について 考えてみませんか。

地域公共交通が直面する困難

通勤、通学、通院、買物。私たちの暮らしには『移動』が欠かせません。

その移動手段を自力で確保することが困難な子どもやお年寄りにとって、バスや電車などの公共交通機関は大切な『足』です。しかし今、利用者の減少などにより公共交通が疲弊し、地域の住みやすさが失われていく、心配があります。皆さんも『地域の足』である地域公共交通について、一緒に考えてみませんか。



写真提供：東海自動車(株)



そういえば、バスなんて何年も乗ってないなあ...どこに行くのにも自分の車があるし。

自動車社会の進展

自動車はとても便利です。目的地まで道路がつながっていれば、行きたい時間に、行きたい場所まで自由にいくことができます。

社会が豊かになり、自動車が普及したことで、私たちの生活圏は広がりました。また、人だけでなく物の輸送にも自動車が用いられるようになったことで、私たちの生活に必要な物が、より簡単に安価で手に入れることができるようになりました。

そして、いつしか街並みも自動車での移動を前提にしたまちに変わってきました。

自動車社会の進展は、便利さをもたらした一方で、さまざまな問題を生み出しました。

自動車の普及により、鉄道やバス、タクシーといった公共交通機関を利用する人が減り、全国各地で路線の廃止や縮小が行われるようになりました。自動車を運転できる人にとっては暮らしやすいまちも、自動車を運転できない、子どもやお年寄りにとっては、移動が不便な暮らしにくいまちになりつつあります。

また、近年では、自動車から排出される排気ガスなどが、環境に影響を及ぼすことも指摘されています。自動車社会の進展は、自動車で気軽に移動することができない『交通弱者』にとっては、不便をもたらしているとも言えます。

モビリティの確保

モビリティとは、『移動のしやすさ』という意味です。

私たちが、安全で安心な生活を送ることができ、人と地域が元氣であるためには、それぞれの活動量や活動する範囲、質を拡げることが必要です。そのためには、私たちのモビリティを持続して確保することが重要になります。



最近、バスをあまり見かけなくなりました。昔はもつと本数も乗客も多かった気がするけど...もしかして、このまま無くなってしまう?'

公共交通の現状

鉄道やバスといった公共交通機関は、不特定多数の人を同時に輸送することで、効率よく、より多くの人の移動を確保することができるため、私たちの暮らしの中に自動車普及するまでは、重要な移動手段でした。

しかし、自動車の普及などによる人々の生活の多様化とともに、公共交通機関の利用者は減少していきましました。これは、公共交通が自動車に比べて行き先や時間が制約されるうえ、不特定多数の人を対象にしているためです。このため、運行時間や運行経路を簡単に変えることができず、人々の生活圏の拡大や生活形態の多様化に対応できなかつたといえます。

公共交通機関の利用者が減少したことで交通事業者も採算が合わず、全国各地で路線の廃止や運行規模の縮小が行われています。

多様化するニーズへの対応

これからの公共交通は、複数の人を同時に輸送することで、より多くの人の移動を効率よく確保するという利点を生かしながら、多様化する利用ニーズに柔軟に対応していく必要があります。

そのためには、交通事業者だけが公共交通の利便性について考えるのではなく、利用者である地域の皆さんと行政も一緒に、地域の公共交通のあり方についてよく考え、公共交通の整った『便利で住みよいまちづくり』に積極的に関わっていくことが大切です。



自家用車を持っていない人でも、バスや電車などの公共交通機関が充実していれば、毎日の活動範囲が広がります。その結果、地域の活力も向上します。



現在、市では公共交通に関する基本計画の策定を検討しています。地域の特性に合った持続可能な公共交通の実現に向けてどのように取り組めばよいのか、多くの市区町村の取り組みに参画している日本大学の藤井教授に、『地域公共交通の現状とその課題』と題して望月市長と語っていただきました。

公共交通における

行政の役割とは

望月市長(以下、敬称略)

当市でもより良い地域の公共交通の実現に向けて取り組んでいます。公共交通が抱えている問題について、行政はどこまで関わるべきなのでしょう。

藤井教授(以下、敬称略)

伊豆の国市内に運行されている公共交通機関は、鉄道、バス、タクシートの3つですが、路線の廃止や縮小といった問題は、特に路線バスで深刻になっていきますので、路線バスを中心に話させていただきます。

路線バスは、『道路運送法』という法律に基づいて運行されています。2002年にこの法律が改正さ

れて、路線バス事業への新規参入と路線の廃止手続きが容易になりました。この結果、利用者が少ない、採算の合わない路線の廃止がより一層進むことになりました。

しかし、人々の日常生活に必要な移動を確保するという点から考えますと、採算が合わないからといって路線バスが簡単に廃止されることは、望ましいことではありません。このため、採算の合わない路線でも必要性の高い路線は、行政が赤字を補填して運行を維持したり、路線バスに代わる新しい形態の交通サービスを導入するということが行われるようになりました。た

だ、このような対応も財政が豊かな市町村では積極的に進めることができず、そうではない市町村にとつて公共交通の維持・継続がとても難しくなっています。

財政的に豊かとは言えない市町村では、利用があまりにも少ない路線は廃止するという選択も必要になります。行政が公共交通に関わるべき範囲や程度は、特に決められている訳ではありません。各市町村の財政規模に応じて、何ができるのか、何を優先するのか、地域の特性等も踏まえたくうえで考えていく必要があります。



望月良和
伊豆の国市長。平成23年7月に伊豆の国市地域公共交通会議を設置し、地域の公共交通について協議を開始。



地域公共交通の現状とその課題

対談

域負担のない路線バスが運行されていた地域で、路線バス廃止後に地域負担のあるコミュニティバスを運行することはなかなか難しいかもしれません。

利用者負担についても考えなくてはなりません。公共交通は、運行経路や運行時間がある程度制限されるため、すべての人が同じように利用できる訳ではありません。利用できる人とそうでない人がいるのであれば、金額の多寡は別にしても、公共交通の利用という『利益』を受けることができる人に負担していただく方が、適切だと思います。

地域に合った交通サービス

望月 都市部では、どこまで乗っても1枚の硬貨で乗車できる『ワンコインバス』を運行しているところがあります。当市でも市民から、ワンコインバスを運行してほしいという要望をいただくことがあります。また、ワンコインに限らず、市内を循環するバスが欲しいという要望もいただきます。しかし、市町村によって状況が違いますので、簡単に運行できると言えないのが現状です。できないとお答えしますと「行政努力が足りないのでは」と言われてしまうのですが。



藤井敬宏氏
日本大学理工学部社会交通工学科(※)教授。伊豆の国市地域公共交通会議アドバイザー。
(※)2013年4月に交通システム工学科に名称変更。

でも行政が負担する」という発想を転換する必要があると感じています。また、行政サービスには公平性や効率性も求められます。このような点から考えても、公共交通への取り組みについては、行政としてどこまでやるべきなのか、しっかりと方針を定めて、住民の皆さんに説明し理解をいただきながら、計画的に取り組んでいくことが大切だと考えています。

利用者と地域の役割

藤井 住民の方への説明と理解を得るということはとても大切ですね。採算の合わない路線や利用者の少ない路線をどうするのか、交通事業者や行政だけで考えるのは適当ではないと思います。地域の公共交通を維持・継続していくためには、利用者を含めた地域住民が行政と一緒に取り組む必要があると思います。

例えば、千葉県原市では、コミュニティバスを運行していますが、行政は運行事業費の半分を負担し、残りの半分は利用者負担と地域の方の町会費などで負担しています。

利用者が多く、運賃収入の多い地区のコミュニティバスでは、地域の負担はほとんどありませんが、利用者は少ない必要のない交通サービスは、地域によって異なります。市全体の評価とそれぞれの地域の特性を把握すべきでしょう。

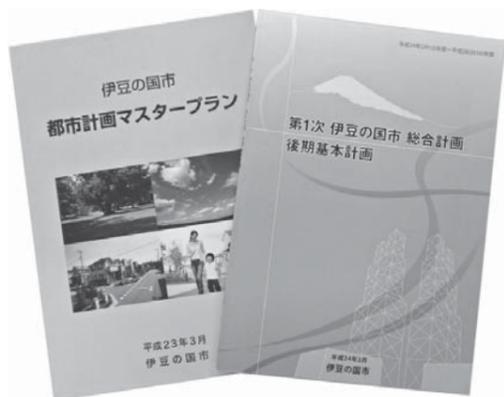
行政は運行経費や行政負担を住民に対して提示したうえで、財政上厳しい中で何ができるのか、公共交通としてどこまでやるべきなのか、市民と一緒に考える必要があります。

市民主催で公共交通に関する勉強会を開催しているところもあります。その勉強会では、行政に要望するのではなく、自分たちが利用しなくなったから公共交通が無くなった、サービスが低下したという認識を持ち、運賃負担も含め、どのような形の交通サービスなら利用するのかということを考えています。『公共交通は地域で支える』という住民意識を醸成しています。

望月 『公共交通』は、考えれば考えるほどその範囲が広がっていく、とても難しい問題ですね。

藤井 交通に関する課題は、範囲が広がるだけでなく、高齢化により対象者も増えていきます。市長がおっしゃるようにとっても難しいですが、だからこそ取り組む必要があると考えます。

(対談日 平成24年10月17日)



市総合計画・都市計画マスタープランでの位置付け

公共交通機関の充実については、『第1次伊豆の国市総合計画』の6つの基本方針のうち、『住みたい、訪れたい、にぎわいのあるまち』の中の取り組みの1つとして位置付けています。

また、『伊豆の国市都市計画マスタープラン』では、まちづくりの目標のひとつ『だれもが安全で安心に暮らせるまちづくり』の中で公共交通について検討することとしています。

地域の公共交通に関する基本計画の検討

市では市内の公共交通の課題などを解消し、地域の特性に合った効果的で持続可能な公共交通の実現を目指しています。そのために必要な取り組みについて基本的な方針を定め、計画的に推進するため、地域の公共交通に関する基本計画の策定を検討しています。

市の取り組み

交通事業者、市民および利用者、行政関係者(国、県、市)、警察関係者などで構成する『伊豆の国市地域公共交通会議』を設置し、市内の乗合バスや有償運送、その他公共交通に関する事項について協議しています。

地域公共交通会議

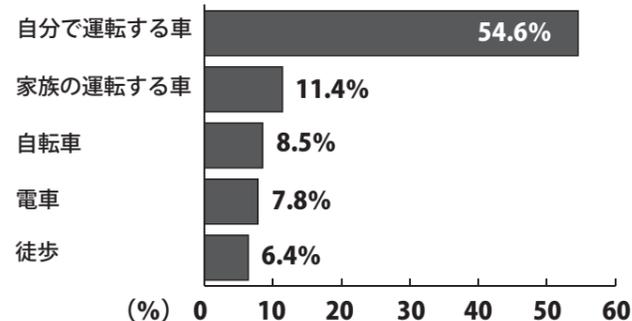


地域公共交通会議の様子

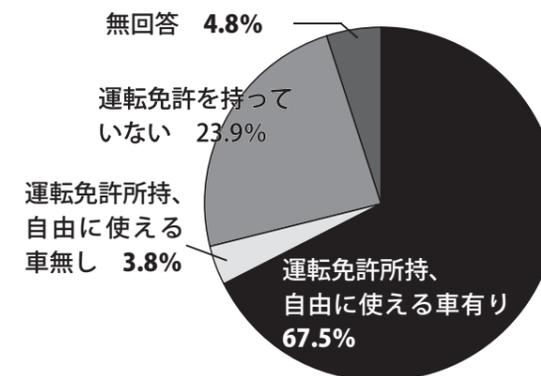
市民の移動の現状

重要施策検討のための調査より(平成23年10月実施)

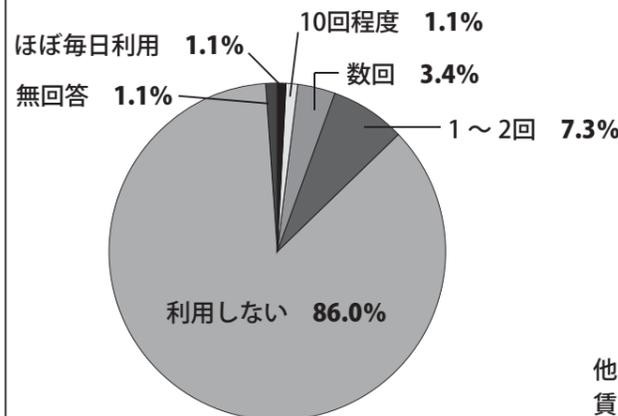
① 主な移動手段 (上位5回答を抜粋)



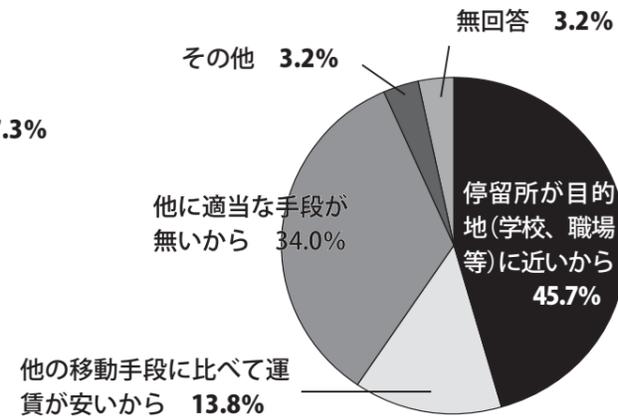
② 運転免許の所持と自由に使える車の有無



③ 過去1カ月の路線バスの利用の有無



④ 路線バスを利用する理由



公共交通に関する基本計画の策定に向けて

市では、『公共交通に関する基本計画』の策定に向けて、地域公共交通に関するアンケートを実施するなど、皆さんの意見を求めています。

実際に利用していただければ、地域の公共交通の現状を知る機会が少ないでしょう。しかし、何かのきっかけで自分も公共交通を利用する立場になるかもしれません。

『公共交通は地域の足』。皆さんも地域の課題として、これから公共交通について一緒に考えてみませんか。

利用者の声

実際にバスを利用している人にお話を伺いました。

富手さん(千代田区)

バスは週に2日程度、主に買い物や通院などの際に利用しています。今は家族に頼れる状況ではなく、自分も車を運転できないため、バスは本当に大切な生活の足です。



バスの存続のためにも、もっと多くの人にバスを利用してもらいたいと思っています。また、午前中に外出したとき、帰りにちょうどよい昼間の便ができる、もっと便利になるとと思っています。

岩田さん、松下さん、渡辺さん、大嶽さん親子(写真左から/奈古谷区)

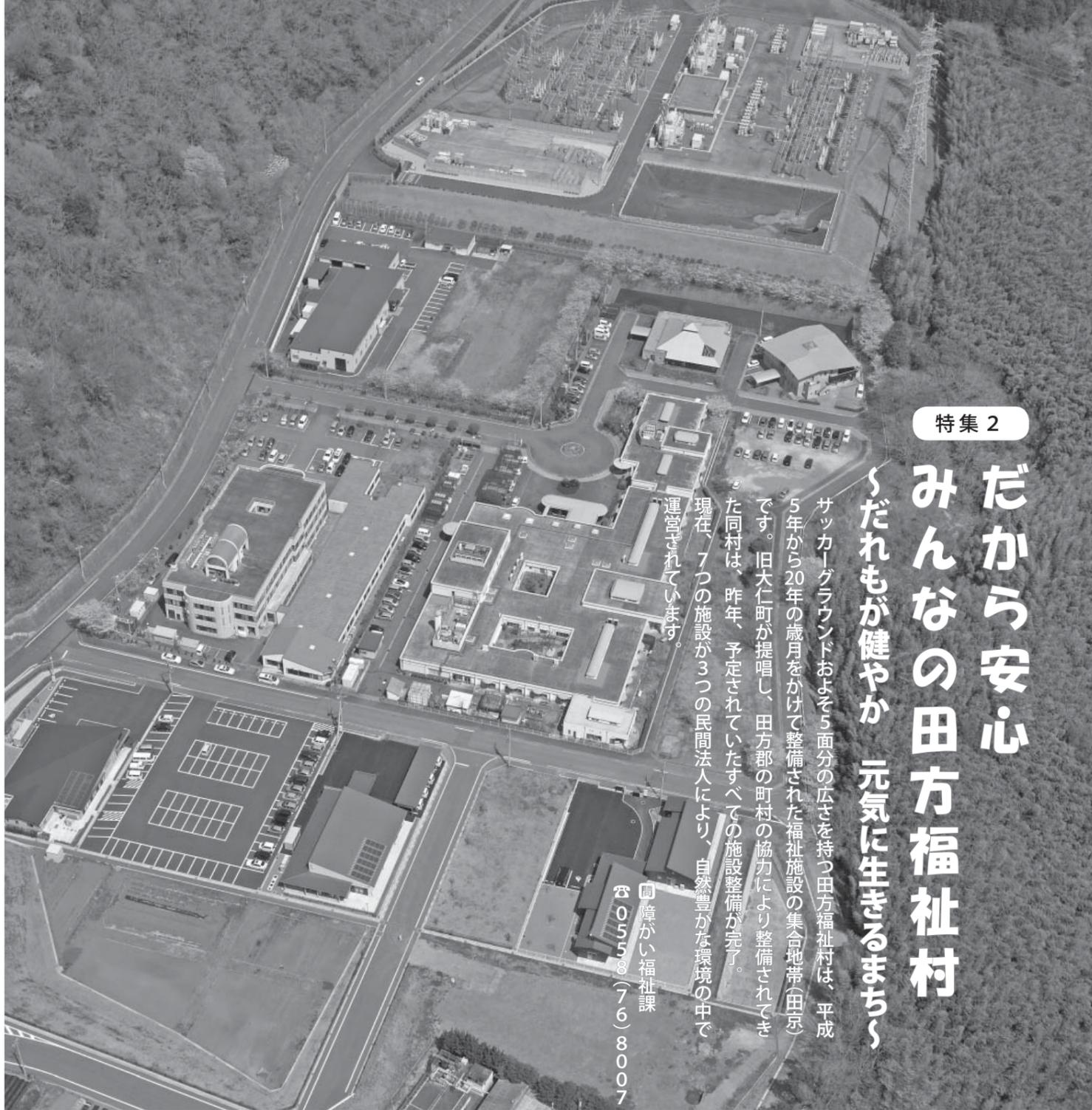
子どもたちが富士美幼稚園に通っていて、平日は毎日通園バスとして葦山循環線を利用しています。

送り迎えしていて気になるのが、バス停の付近の見通しが悪く、走行車も速度を落とさないため、交通の面で安全とは言えないこと。

子どもたちのためにも、バスを取り巻く環境について地域の皆さんも一緒に考えてもらえると嬉しいです。



公共交通に関するご意見はこちらまで
 政策企画課 ☎ 055-948-1413
 〒 410-2292 伊豆の国市長岡 340-1
 メール kikaku@city.izunokuni.shizuoka.jp
 ※ご意見は地域公共交通会議で、参考とさせていただきます。



特集 2

だから安心 みんなの田方福祉村 くだれもが健やか 元気に生きるまち

サッカーグラウンドおよそ5面分の広さを持つ田方福祉村は、平成5年から20年の歳月をかけて整備された福祉施設の集合地帯(田京)です。旧大仁町が提唱し、田方郡の町村の協力により整備されてきた同村は、昨年、予定されていたすべての施設整備が完了。現在、7つの施設が3つの民間法人により、自然豊かな環境の中で運営されています。

障がい福祉課
0558(76)8007

個性を尊重し、 共に生きる

働く場所と集える住まい

本格的な高齢化社会の到来に伴う多くの課題に対処し、連携のとれた保健・福祉サービスの提供体制を確立するため、社会福祉事業の発信地として、平成4年に田方福祉村構想が打ち出されました。

当時の高齢化率は※13・4%、現在のおよそ半分です。高齢化社会が拡大するなか、核家族化や男女共同社会の進展などにより家庭の介護力が低下するなど、高齢者を取り巻く環境は、大きく変わりつつありました。

このような状況下において、高齢者の自立を支援し社会全体で支えるという、連携のとれた地域福祉サービスの提供体制を目指す『田方福祉村』構想が進められました。

また、障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの人格を尊重し、共に暮らし、地域に住むすべての人が心身ともに豊かな生活を送れる社会を目指し、障がい福祉サービスとの連携のとれた福祉施設整備の充実も図られました。

※平成3年大仁町の高齢化率

めのサポート施設。これらが一堂に集まり、相互に関連の深い福祉施設の集合地帯である『田方福祉村』は、私たち市民にとって誇れる施設です。

沿革

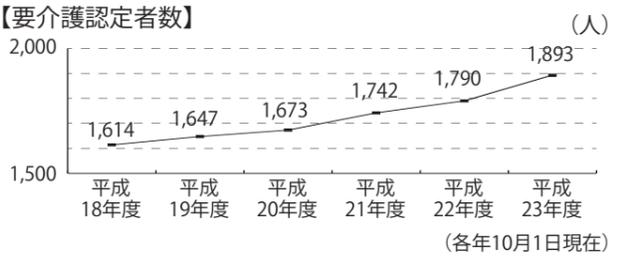
- 平成5年 田方福祉村整備事業着手
 - ― 第1期福祉村 ―
 - 平成6年5月 安寧の郷 開設
 - 平成7年4月 ぬくもりの里 開設
 - 平成9年4月 あおばの家 開設
 - 平成14年2月 田方・ゆめワーク 開設
 - ― 第2期福祉村 ―
 - 平成23年4月 もくせい苑 移転により開設
 - 平成24年4月 新あおばの家 現在の施設へ移転
 - 平成24年4月 なぎの家 開設
 - 平成24年5月 サポートセンター絆 開設
 - (旧あおばの家の施設を利用)
- 平成24年 田方福祉村整備事業完成



民生委員・児童委員協議会長
菊池孝之さん

民生委員として、介護者がいる家族に接すると、介護する人たちの“介護疲れ”をよく耳にします。私が就任した12年前とは時代が変わり、地域行事の減少とともに地域の絆も弱まり、地域で地域を支える体制も薄れてきています。

田方福祉村は、介護や支援を目的とした施設だけではなく、高齢者や障がい者に大切な“生きがい”や“やすらぎ”を与えてくれる施設も存在します。ショートステイやデイサービスはもちろんですが、介護に疲れたら、福祉のことでわからないことがあったら、気軽に相談できる場所がある。それは伊豆の国市に住む私たちにとって心の安心どころ。これほどの施設が一カ所に集まっている田方福祉村は、伊豆の国市の誇れる施設の一つでもあります。



【身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移】 (人)

	平成15年度	平成17年度	平成19年度	平成21年度	平成23年度
人口総数	50,671	50,624	50,586	50,586	50,255
身体障害者手帳所持者数	1,633	1,689	1,663	1,675	1,661
人口総数に対する比率	3.22%	3.34%	3.29%	3.31%	3.31%
療育手帳所持者数	212	239	235	256	261
人口総数に対する比率	0.42%	0.47%	0.46%	0.51%	0.52%
精神障害者保健福祉手帳所持者数	101	126	144	141	157
人口総数に対する比率	0.20%	0.25%	0.28%	0.28%	0.31%
障がい者総数	1,946	2,054	2,042	2,072	2,079
人口総数に対する比率	3.84%	4.06%	4.04%	4.10%	4.14%

(各年4月1日現在)

転機となった障害者 自立支援法の施行

利用者本位のサービス提供体制の確立

平成18年4月に障害者自立支援法が施行され、制度の抜本的な改革が行われました。障がい者が地域で安心して暮らし、自立と共生ができる社会環境の整備理念を受け、福祉村の整備事業は第2期へと移ります。

同法により、障がい者を支援する体系が大きく変わります。障がいの程度により支援の方法などが細分化され、一日を通して支援を受ける場合、住まいの場と日中活動の場を分けて生活しなくてはなりません。そこで、関連した施設の相互利用が効率よくできる基盤整備が必要となり、第2期福祉村計画では障がい福祉サービスの一層の充実を図りました。

また、障がいの種別や程度により異なるサポートが必要になることから、それらに対応するさまざまな施設の整備が必要とされます。障がい者やその家族は、将来への不安を抱えている場合も少なくありません。その不安を少しでも解消させるた

伊豆の国市以外の人でも利用できるの？



田方福祉村ってことは、伊豆の国市以外の人でも利用することってできるの？
母が隣町に住んでいるんだけど…

⇒田方福祉村は平成4年、旧大仁町が提唱した田方福祉村構想に、当時の田方郡の町村の協力により整備を進めてきました。
伊豆の国市単独の助成により整備されたものもあり、市民や市外の人ができる条件などは、施設により異なります。

田方福祉村のことをもっと詳しく知りたい

⇒田方福祉村についてわからないことがあれば、『市役所障がい福祉課』へご連絡ください。(大仁庁舎 ☎0558-76-8007)

※内容により各係へおつなぎします。

また、各施設を紹介した『ようこそ田方福祉村』のパンフレットも用意してあります。希望者は市役所窓口へ。

田方福祉村にある施設の対象者や入所条件、定員などもっと詳しく知りたいんだけど、どこへ連絡したらいいの？
何か資料はないかな？



私たちにも何かできることはありますか？



介護が必要な人や障がいを持つ人たちに、私たちでも何かできることはありますか？少しでも彼らの力になればと思っていますが、どうしたらいいのかわからないんですけど…

⇒田方福祉村内にある施設によっては、サポートしてくれるボランティアを募集しているところもあります。また、市内には44の福祉ボランティア団体があります。自分のできる範囲で活動してみたいかたがでしょうか。
▶田方福祉村へのボランティア希望者は、直接施設へお問い合わせください。
▶福祉ボランティアへの問合せは社会福祉協議会(☎055-949-5818)へ。

田方福祉村は、今がスタートライン!!

すべての施設が開設し、1年が経とうとしています。それぞれの施設が着実に歩み始め、村の住人である各施設が営みを始めました。
村として機能するのは、まさにこれからです。ますます多様化する福祉ニーズに柔軟に対応するため、より一層連携を深め、そして、市民にとってより身近な村として地域に根ざした“地域のための福祉村”として機能するため、田方福祉村は、これから新たなスタートをきります。

特集2 「だから安心 みんなの田方福祉村」 終わり

生活機能の向上を目指すリハビリテーション施設 介護老人保健施設 安寧の郷 ☎0558-76-8100

医師による医学的な管理のもと、看護・介護といったケアはもとより、リハビリや食事、入浴などの日常サービスも提供しています。夜間でも安心して利用できる施設です。



一人ひとりに合ったリハビリを提供しています。
理学療法士 谷川さん



暮らしに寄り添う生活支援の場 相談支援事業所 サポートセンターゆめワーク 就労支援事業所 田方・ゆめワーク ☎0558-75-5600

主に精神障がい者のための通所型施設です。相談支援を中心に、憩いの場や就労体験の場を提供し、誰もが地域で安心して暮らせるようサポートします。



安価でおいしいと評判のパンは、市内イベントなどで販売します。
精神保健福祉士 高田さん



“いきがい”を提供する楽しい仕事場 就労継続支援 B 型事業所 もくせい苑 ☎0558-76-6755

主に知的・身体障がいを持つ人が、通所により生産活動を中心に行う就労支援施設です。一人ひとりの個性を尊重し、健康の維持、体力の増強に努めます。



一つひとつ手作りの小物は人気の逸品。市役所や市内イベントなどで販売しています。



快適に暮らすことができる安心の住まい 共同生活介護(ケアホーム) なぎの家 ☎0558-77-1017

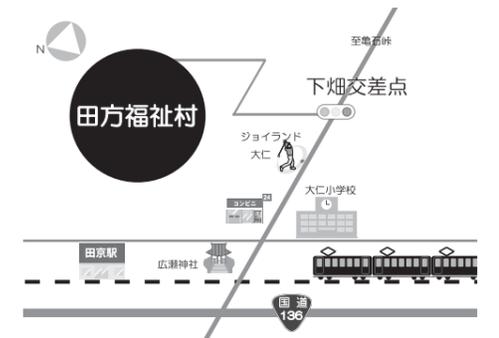
日中活動を行う障がいを持つ人の夜間・休日の支援を行っています。ケアホーム全体が障がい者に優しい設計になっており、職員も24時間常駐しているので安心して暮らせます。



開放感ある共有スペースはみんなの憩いの場。※女性棟は空き部屋あり。体験入居可。

田方福祉村の村民紹介

村の住人である7つの施設を紹介します。



高齢者介護のことなら何でもOK! 高齢者介護の専門デパート 特別養護老人ホーム めくもりの里 ☎0558-76-6700

在宅介護から施設介護まで、高齢者介護のことならすべてに対応している高齢者介護の専門施設。管理栄養士や介護福祉士、看護師をはじめ多職種専門員により、生活を全面的にサポートします。

栄養はもちろん、色や形にもこだわります。それができるのも直営の良さを生かしているからこそ。
栄養士・調理員 原田さん



笑顔を育むやすらぎの空間 地域活動支援センター サポートセンター絆 相談支援事業所 ☎0558-77-1221

障がいを持った人が、自由に気軽に通える場所です。カラオケや習字、料理教室を通じて、交流の場、憩いの場、仲間づくりの場を提供します。



のんびりした雰囲気のある場所です。一緒に交流してくれるボランティアを募集しています。
相談支援専門員 落合さん

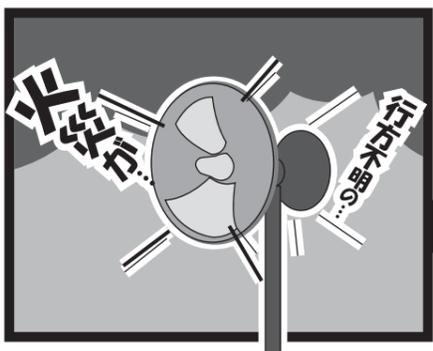


障がい者の生活を支援する機能訓練の場 生活介護事業所 あおばの家 ☎0558-76-6702

重度の障がい者をサポートする通所型の生活支援施設です。外部との交流を通じて社会性の習得や、日常生活訓練を主体とした指導や介護により生活能力の自立・維持の支援を行います。



車いすに乗ったまま入浴できる最新の施設は好評です。



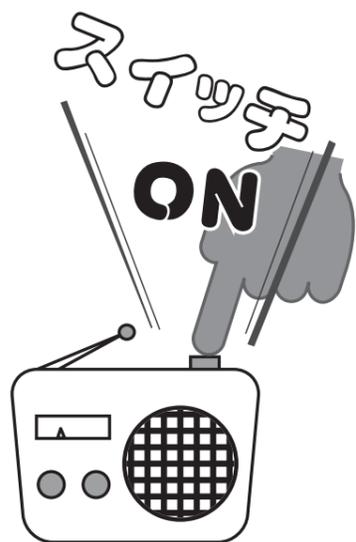
こんなときは
『ラジオ』のスイッチをオン

大規模地震災害の発災後など、防災情報や被災生活の安心のために、コミュニティ放送局の有用性が叫ばれ、検証がされています。

『FM いずのくに』も、皆さんが安全で安心して生活できることが地域の『元氣』につながると考えています。

あつという時は、安全や安心を少しでも早く得るために、ラジオのスイッチを入れてください。

- たとえば…**
- ・「狩野川の増水が心配。」
 - ・「地震だ！ 大きいぞ！」
 - ・「火事が起きたみたいだけど。」
 - ・「行方不明だつて。」
 - ・「迷い犬がいるけれど…」



のどかくん



迷ったことさえわからない
愛犬 たくわん

たくわんのこと
ラジオで流れて
ないかな？

政策企画課
055(948)1413

周波数は
広報4月号で！



コミュニティFM放送局
『FM いずのくに』

放送時間 7時～21時
運営会社 株式会社FM いずのくに
放送出力 20W
放送区域 伊豆の国市
スタジオ 葦山文化センター
(時代劇場内)

事業内容

- ・コミュニティFM放送事業
(番組、CMの企画制作販売)
- ・フリーペーパーの発行
(市内の情報や小売店舗等の情報誌)
- ・地域活性化イベントや企業等の社会貢献活動事業など。

みんな聴いてね！



『FM いずのくに』
今春開局！



地域限定ラジオが始まる

いよいよ『FM いずのくに』が開局を迎えます。

『FM いずのくに』は、情報の鮮度と地域限定にこだわり、皆さんに市内の新鮮な今を中心にお届けするコミュニティ放送局で、『株式会社FM いずのくに』が運営します。

もっと元気に

『FM いずのくに』のコンセプトは、『元気起爆Radio』。皆さんに市内の情報をタイムリーに伝えることで、人と人、人と商店などのコミュニケーションを成立させて『まち』がもっと元気になるきっかけを創っています。皆さんも元氣とコミュニケーションのきっかけづくりのために、開局をした際は、気軽に情報をお寄せください。

また、地域活動の仲間やスポーツ少年団、学校のクラブ活動など、知り合

スタジオに来てください

現在、開局の準備は着々と進み、スタジオが完成を迎えています。葦山時代劇場にお立ち寄りの際は、ぜひのぞいてみてください。市内から採用されたスタッフもコミュニケーション放送のトレーニングを受けながら、スポンサー営業にも走り回っていますので、見かけたときは「聴くよ！」と声をかけてください。

皆さんの放送局『FM いずのくに』です。応援をよろしく願います。周波数は次号でお伝えします。



裏がカレンダーになっています。
取り出してお使いください。

今月のおすすめ ～新生活へGO!～



『社会人になる前に知っておきたいこと』原岡修吾(著) / 阪急コミュニケーションズ

仕事と会社の基礎知識から、幸せな社会人生活のヒントまで、初心者向けビジネス書。【中央】



『大人のための家庭科の教科書』全国消費生活相談員協会(監修) / PHP 研究所

衣食住の基本から、契約のトラブル対処法まで、暮らしの常識「きほんのき」。【葦山】

『ひとり暮らしのトラブル安心BOOK』

主婦と生活社【葦山】

『住みやすい家具配置がわかる間取りの本』

学習研究社【中央】

『ビジネス・マナーの法則～男の品格アップ!』

西出博子(監修) / 徳間書店【中央】

『自己紹介とあいさつ』福田健・内山辰美(著) / 日本実業出版社【中央】

『新入社員に贈る一冊』

日本経団連出版【中央】

■新しい家族が増えるのも、新生活の始まりですね。

『うちの犬♡』

白石花絵(著) / イーステージ出版【長岡】

図書館ホームページ <http://www.library-town.com/>

☎ 0558-76-5566 (月曜休館)

図書館だより

就職・進学などで、新しい生活を始める人を、図書館の本で応援します。

■引っ越したら、図書館への手続きをお忘れなく!

引っ越しの時はいろいろな手続きがあり、やることはいっぱいですね。

住所や電話番号、名前が変わったら、最寄りの図書館に変更届を出してください。届出書類は、各図書館窓口にあります。また、市外に転出する人は、図書館に利用者カードを返してください。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード



びーぐるん

裏がカレンダーになっています。
取り出してお使いください。



リサイクルできないごみの中に、資源ごみになる物の混入が増えています。生活物資の多様化により、プラスチックと金属、ガラスとプラスチックなどのさまざまな素材が組み合わされた製品も多く、これらをごみとして出す前に、それぞれの資源ごみに分別できないか確認してみてください。

市では、ごみの分別について出前講座(説明会)を行っています。希望される人は、直接お問い合わせください。

食品以外のビン、耐熱ガラス製品など



陶器などを出すときは、新聞などの包装紙を取り除く



金属、プラスチックは取り外す



プラスチックは取り外す

布は取り外す

回収されたごみが、どのように再利用、または廃棄されているかを、市ホームページの『ごみのゆくえ』で紹介しています。ぜひご覧ください。

ごみの分け方・出し方

リサイクルできないごみの分別を、今一度見直してください



好評のバラ売り販売、現在予約殺到!

『完熟たい肥農土香』購入の際は早めの予約を!

市では、牛糞や食品残さ、剪定枝などを原料として『完熟たい肥農土香』の製造・販売しています。このたい肥は、製造できる量が限られていることや、多くの皆さんからご利用をいただいていることなどから、現在、在庫が極めて少ない状態となっています。

バラ売りでの購入を希望する人は、必ず事前の予約をお願いします。現在、バラ売り販売は予約待ちの状況です。予約なく来所された場合は、販売できませんのでご了承ください。

また、これからの季節は、今以上の混雑が予想されます。希望される場合は、早めの予約をお願いします。

☎ 055-949-6804

販売方法	バラ売り	袋売り
価格	5,000円/t (1t未満でも購入は可)	350円/10kg
販売場所	資源循環センター農土香 (浮橋 1598-1)	伊豆の国市まごころ市場 (田原野 440-4) JA伊豆の国グリーンプラザ (葦山山木 54-3) JA伊豆の国大仁センター (田京 295)
購入できる とき	月～土曜日と祝日の8:30～16:30 (毎週日曜日と年末年始は休業)	販売店舗の営業日・営業時間内



生産が追いつかないほど好評の農土香たい肥

※袋売り(10kg入り)は予約不要です。各販売場所で購入してください。

公演のお知らせ

第3回江川坦庵合唱コンクール

～響かせようハーモニー 瑠璃色の空の下で～

とき **3月10日(日)**

開場 12:00 開演 12:30

ところ アクシスカつらぎ 大ホール

チケット 【全席自由】一般1,000円

高校生以下 500円

チケット発売日 好評発売中!

チケット販売所 アクシスカつらぎ、葦山時代劇場

☎ アクシスカつらぎ ☎ 055-948-0225

■プログラム

- コンクール
- ゲスト演奏 三島北高等学校箏曲部
- 審査結果・表彰
- 全体合唱
「瑠璃色の空の下で～江川坦庵のバラード～」



■審査員

伊集院俊光(合唱指導者)

岸 信介(合唱指導者)

松下 耕(作曲家)

【出場団体】

- ♪ あい混声合唱団(東京都)
- ♪ Ensemble Polano(東京都)
- ♪ Chor-NEUE(東京都)
- ♪ 混声合唱団鈴優会(東京都)
- ♪ 神奈川県立弥栄高等学校合唱団(神奈川県)
- ♪ 愛知高等学校合唱部(愛知県)
- ♪ 女声合唱団「スウィング」(沖縄県)
- ♪ 御殿場市立南小学校マザーズコーラス「野ばら」(御殿場市)
- ♪ 静岡合唱団(静岡市)
- ♪ 静大混声OB合唱団「かなた」(静岡市)
- ♪ 合唱団コールマリーン(牧之原市)

チケット
好評発売中

※順不同

平成 25 年
2013 年

3 月

日 sun 月 mon 火 tue 水 wed

省略記号のご案内

- 伊豆長岡庁舎
- 葦山庁舎
- 大仁庁舎
- アクセスかつらぎ
- 葦山時代劇場
- 長岡保健センター
- 葦山福祉・保健センター
- 大仁保健センター
- ごみの持ち込み受付
- 子育て情報
- 健診情報
- 相談情報
- 図書館情報
- たんぼぼひろば情報
- すみれひろば情報
- 図書館休館日

市役所開庁日：月曜日～金曜日 8:30～17:15 (木曜日は市民課ほか 19:00 まで延長)
市役所閉庁日：土・日・祝日と年末年始

<p>納期限 3 月 11 日 ・個人市県民税(特別徴収)2 月分</p> <p>納期限 3 月 25 日 ・下水道受益者負担金 第 4 期分(口座振替日 3 月 25 日)</p> <p>納期限 3 月 31 日 ・上下水道料金(堀之上、天野、小坂、戸沢、江間、富士見、長瀬、花坂、葦山北部地区、大仁地区)(口座振替日 3 月 25 日)</p> <p>納期限 4 月 1 日 ・後期高齢者医療保険料 第 8 期分</p>			
3	4 休 中央 長岡	5	6 休 葦山
<p>休日のごみの持ち込み受付 (9:00～12:00/環境)</p>	<p>のびのび広場</p> <p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	<p>おはなし会 10:30～10:45</p> <p>3カ月児相談ブックスタート</p>	
10	11 休 中央 長岡	12	13 休 葦山
<p>江川坦庵合唱コンクール (12:30～/文振)</p>	<p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	<p>クレパスあそび 10:00～11:15</p> <p>発達相談 10:00～11:30</p> <p>制作 10:00～11:30</p> <p>フッ素塗布</p> <p>1歳6カ月児健診</p>	<p>発達相談 10:00～11:30</p> <p>制作 10:00～11:30</p> <p>健康・栄養よろず相談(9:30～10:30)</p> <p>3歳児健診</p>
17	18 休 中央 長岡	19	20 休 全館
<p>生涯学習きっかけ作り塾合同発表会・閉講式(社教)</p> <p>休日のごみの持ち込み受付 (9:00～12:00/環境)</p>	<p>のびのび広場</p> <p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	<p>小・中学校3学期修了式・卒業式(学教)</p> <p>リズム遊び 10:45～11:15</p> <p>フッ素塗布</p> <p>人権・行政相談(13:30～16:00/社福・市民)</p>	
24	25 休 中央 長岡	26	27 休 葦山
<p>31</p> <p>休日の窓口サービス(8:30～12:00/市民)</p>	<p>誕生日会 10:30～11:00 (3月生まれの子、要予約)</p> <p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	<p>おはなし会 11:00～11:20</p>	<p>身体測定</p> <p>6カ月児相談</p>

休日の診療医 9:00～17:00
必ず病院に電話、または田方中消防署(☎0558-76-0119)で確認を。

伊豆保健医療センター
【夜間急患室】☎0558-76-0111

3 日	伊豆長岡小児クリニック (中/小児/☎055-949-1321)	20 水	紀平クリニック (伊豆市/皮膚・内/☎0558-72-5521)
10 日	函南平出クリニック (函南町/小児/☎055-978-1366)	24 日	函南平出クリニック (函南町/小児/☎055-978-1366)
17 日	根津クリニック (函南町/脳外・整外・リハ/☎055-979-6166) 小山田医院 (伊豆市/内・小児/☎0558-72-3125)	31 日	エムオーエー奥熱海クリニック (浮橋/内・心療内/☎0558-79-1100) 長岡リハビリテーション病院 (長岡/内・神経内・リハ/☎055-948-0555)

木 thu 金 fri 土 sat

	1	2
	<p>ひなまつり会 10:45～11:30</p> <p>ひなまつり会 10:30～11:30</p> <p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	
7	8	9
<p>ファミサポ交流会(3B体操) 10:15～11:15</p> <p>ぶちゆめワーク(13:30～15:30/障福)</p>	<p>栄養士講演会・身体測定 10:00～11:30</p> <p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	<p>おはなし会(中央図書館/ 11:00～11:30)</p> <p>おはなし会(葦山図書館/ 14:00～14:30)</p>
14	15	16
<p>市立幼稚園修了式(幼教)</p> <p>ぶちゆめワーク(13:30～15:30/障福)</p>	<p>市立幼稚園卒園式(幼教)</p> <p>お別れ会 10:30～11:30</p> <p>のびのび広場</p> <p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	
21 休 葦山	22	23
<p>おはなし会(長岡図書館/ 14:30～15:00)</p> <p>発達障害相談(10:00～12:00/障福)</p>	<p>市立保育園修了式(幼教)</p> <p>おもちゃ掃除 10:30～11:00</p> <p>フッ素塗布</p> <p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	<p>市立保育園卒園式(幼教)</p> <p>おはなし会(葦山図書館/ 14:00～14:30)</p>
28	29 休 全館	30
<p>ぶちゆめワーク(13:30～15:30/障福)</p>	<p>消費生活相談(9:00～16:00/観商)</p>	



問合せ

- 観商：観光商工課 ☎055-948-1480
 - 環衛：環境衛生課 ☎055-949-6805
 - 障福：障がい福祉課 ☎0558-76-8007
 - 文振：文化振興課 ☎055-949-8600
 - 幼教：幼児教育課 ☎055-948-1447
 - 社教：社会教育課 ☎055-948-1461
 - 学教：学校教育課 ☎055-948-1453
 - 社福：社会福祉課 ☎0558-76-8006
 - 市民：市民課(伊豆長岡庁舎) ☎055-948-2901
- ※健診や予防接種などの問合せは
健づ：健康づくり課 ☎055-949-6820
たんぼぼひろば ☎0558-76-6006
すみれひろば ☎055-949-0823
図書館への問合せは
中央図書館 ☎0558-76-5566

子どもから大人まで、市内を激走

2月3日 伊豆の国市駅伝大会を開催

各地区の代表や中学生の部活、小学生のスポーツ団体など50チーム400人が出場し、市内20.62kmを激走しました。コースは、大仁市民会館を発着点に、主に狩野川の堤防を走る全8区間です。

大会には、子どもから大人まで幅広い年齢の選手が参加。沿道からの多くの声援を受け、選手たちは一本のたすきを必死につなぎました。同大会は、生涯スポーツの一環として毎年開催しています。



福豆をつかんで1年の厄払い

2月3日 広瀬神社節分祭が開催

田京区の広瀬神社で毎年恒例の節分祭が行われ、境内に400人近くの市民が集まりました。来場者は、福豆などを入れる袋をそれぞれの手に持って“参戦”。年男や来賓たちが、「鬼は外、福は内」と叫びながら福豆やお餅などをまくと、大きな歓声をあげながら手を伸ばしていました。

今年は小学校5年生の3人の年男も豆まきに加わり、堂々とした姿で福豆などをまいていました。



小さな揺れで防災訓練

2月9日 安全で安心なまちづくり市民大会を開催

防災意識の向上を目的に、安全で安心なまちづくり市民大会を、韮山時代劇場で開催しました。今年は『地域防災力の向上を目指して』をテーマに、2人の有識者による講演を行いました。

防災システム研究所所長の山村武彦氏は、「少しでも揺れを感じたら、どのように動くのかを常に意識することが大事。」と実体験を交えながら講演。浅野幸子氏（早稲田大学客員研究員）は、『災害と女性』について講演を行いました。



ひとあし早い春の訪れ

2月9日、10日 おおひと梅まつり開催

おおひと梅まつりが、大仁梅林および大仁神社境内で行われました。今年は寒さの影響で例年より開花が遅れていましたが、それでも当日は天候に恵まれ、白梅や紅梅が咲いている姿が見られました。また、会場では神社境内の庁屋での雅楽と神楽、大正琴などの披露や、梅林での梅お散歩ラリーなども行われました。

大仁梅林には約80種類600本の梅の木があり、見ごろは3月上旬までです。



食べるだけじゃない、パンの祭典

1月19日・20日 パン祖のパン祭を開催

パン祖のパン祭を、パン祖・江川坦庵ゆかりの土地、韮山時代劇場で開催しました。会場では、パンで作られたオブジェ『スカイツリー』の展示や、パン食い競争などステージイベント、毎年大人気の全国有名パン屋の即売会などが行われました。

全国高校生パンコンテストでは、パン祖のパン大賞に、県立静岡農業高校3年の松永翔子さんの『sesami crisp』（写真中央下）が選ばれました。



新春を告げる温泉場の伝統行事

1月21日 まゆ玉の里が開催中

伊豆長岡温泉の新春の風物詩『まゆ玉の里』が、ホテルサンバレー伊豆長岡特設会場で開催しています。初日のこの日は、主催の観光協会やまゆ玉制作者の伊豆長岡温泉まゆ玉の会、芸妓組合や市関係者らがオープニングセレモニーに出席し、開催を祝いました。

会場では展示のほか、まゆ玉の販売やまゆ玉作り体験も実施しています。入場無料、開催は3月10日(日)まで。



ぬえ 鵜を退治してよい一年を

1月28日 鵜ばらい祭を開催

今年で48回目となる鵜ばらい祭を、湯らっくす公園で開催しました。伝説を再現し、地元中学生が源頼政と鵜に扮する鵜おどりや、弓道家による弓のデモンストラーション、芸者衆による踊りや来賓による餅まきなどで、会場はおおいに盛り上がりしました。

また、伊豆の国市商工会が一般公募していた鵜の“ゆるキャラ”の名前の発表とともに着ぐるみが登場し、子どもたちの人気を集めていました。



文化振興課 文化財係
☎ 055-949-8609

文化財通信

その93 北条氏のふるさと

市内には、古蹟時代から近代に至る北江間横穴群、北条氏邸跡(円成寺跡)、伝堀越御所跡、願成就院跡、葦山

跡を中心とした遺跡です。「円成寺跡」は、元弘3年(1333年)の鎌倉幕府滅亡後、執権北条高時の母、覚海円成こと円成尼が、生き残った一族の女性とともに、拠点であったこの地に戻って、北条氏の菩提を弔うために創建したお寺跡です。室町時代にはいると、円成寺は伊豆国守護の山内上杉氏の庇護のもと営まれました。

これまでに行われた発掘調査によると、「北条氏邸跡」では、住まいである掘立柱建物や、建物を囲む溝、井戸跡が見つかっており、建物の配置から館跡と考えられます。地元で焼いた土器や中国製白磁・青磁、愛知県常滑や渥美の陶磁器が出土しています。

「円成寺跡」では、柱に据えた礎石をもつ掘立柱建物や建物を囲む溝、池跡が見つかっています。地元で焼いた土器、愛知県瀬戸の陶磁器が出土しています。宝珠形水晶製品(大きさ2.3cm)が出土しており、円成寺の信仰や生活をうかがうことができる資料といえるでしょう。

現在、市では、史跡北条氏邸跡(円成寺跡)のこれまで発見した土器、陶磁器などの遺物や遺構記録の成果をまとめる作業を進めています。史跡北条氏邸跡(円成寺跡)の発掘調査で出土した遺物の一部は、葦山郷土史料館(9時~16時30分水曜休館)で常設展示しています。ぜひご覧ください。



守山西麓に位置する北条氏邸跡(円成寺跡)

世界遺産 THE WORLD HERITAGE NOW

第11回 世界遺産シンポジウム報告

1月27日、北九州市小倉の九州国際会議場で『九州・山口の近代化産業遺産群』世界遺産シンポジウムが行われました。昨年、市で行われた世界遺産シンポジウムにも出演したニール・コソノ卿は、「日本はアジア最初の産業革命国家であり、これらの資産が日本という国家の形成に果たした役割は大きい。」と改めて同遺産群の価値について言及するとともに、葦山反射炉については、「初期の製鉄の発祥を見せている。技術革新のバイオニアであり、この後の炭鉱業や造船業へつながっていくものである。」と高く評価しました。

地域事例発表では、各地域で活動する団体によるさまざまな事例が発表され、伊豆の国市からは葦山反射炉応援団の事例発表も行われました。

今回のシンポジウムでは、「世界遺産登録には、地元の支援が欠かせない」ことや、「一つの世界遺産としての価値観が整っているのかが重要」であること、すべての構成資産が同じ立場で世界遺産を目指すことの重要性が指摘されました。



①事例発表する葦山反射炉応援団 ②展示ブース会場 ③反射炉CGアニメの上映に、多くの人が足を止める伊豆の国市ブース。

各構成資産を地域の宝と位置づけ、大切にするとともに地域に生かしていくよう活動する団体(仲間)がたくさんいることは、世界遺産登録に向けてとても心強いことです。今後、世界遺産登録を進めていく中で、各構成自治体、住民同士の連携をますます深めることが重要となります。

☎ 世界遺産推進課
055(948)1425

!!! 平成24年 市内人身事故発生状況を報告

昨年(平成24年1月1日~12月31日)1年間に市内で発生した人身事故件数を報告します。

◆事故類型

車両相互の『追突』『出会頭』が突出

事故類型		件数
人対車両	対背面	3
	横断中	13
	その他	7
車両相互	正面衝突	16
	追突	172
	出会頭	111
	追越等	14
	右左折	33
その他		29
車両単独		42
合計		440



資料 大仁警察署

◆時間帯別

夕暮れ時が最も危険

時間帯別		件数
6:00~8:00	47	
8:00~10:00	56	
10:00~12:00	54	
12:00~14:00	53	
14:00~16:00	64	
16:00~18:00	59	
18:00~20:00	50	
20:00~22:00	26	
22:00~24:00	10	
0:00~6:00	21	
合計	440	

◆年齢層別

10代は、主に自転車事故

年齢層別(第1当事者)		件数
15歳以下	2	
16~19歳	14	
20~24歳	45	
25~29歳	38	
30~39歳	93	
40~49歳	69	
50~59歳	58	
60~64歳	40	
65~74歳	59	
75歳以上	22	
合計	440	

全体では、440件(負傷者608人、うち死亡2人)で、一昨年(平成23年)より55件の増加でした。皆さんもこれら傾向を参考に、交通事故には十分注意しましょう。

安全・安心は家庭から

交通安全標語コンクール優秀作品

左右見て 横断歩道 渡りましょう
藤井 克成(長岡南小)

ぜったいに とびだし危険 やめようね
田中 春輝(葦山小)

ゆずりあい 車とぼくが できること
川口 洸太(大仁小)

☎ 地域安全課 055-948-1412

「宣伝とはわからない宣伝もある」

インターネットに注意して!!



その口コミサイト、本当に信用できる???

題になりませんでした。このような手法は景品表示法という法律の『不当表示』に該当する可能性があります。消費者庁から示されています。消費者にとつては、そもそも宣伝であるか否かも分からないことが非常に問題です。インターネットによる取り引きは、インターネット上の評判が大きな影響を与えます。しかし、このような宣伝方法があることも注意しながらインターネット取り引きを行う必要があるでしょう。

皆さんは、ステルスマーケティングという言葉を聞いたことがありますか。略称でステマと呼ばれるもので、消費者に宣伝とは気づかれない方法によって宣伝をする手法です。近年ではいわゆる口コミサイトでのやらせや、芸能人ブログのペニーオークションの落札記事などが話

健康運動の すすめ！

家事や仕事をしながら、効率的に運動しよう！！

健康が
イイね♡

健康づくり課
☎055-949-6820

伊豆の国市の『運動』の現状

- 就学前の子どもたちで、毎日屋外で遊んでいる子どもは全体の50%です。
- 就学後の子供たちで、運動遊びのない子どもは10%ほどいます。
- 中学生以上19歳までの人で、15%の30%の人が普段運動をしていないと答えています。特に女性で運動していない人が目立ちます。
- 運動をしていない人が、20歳代〜50歳代で増えています。特に女性は30歳代〜40歳代が目立ちます。

平成24年度保健計画見直しアンケート結果より抜粋
(保健委員運動部会地区保健委員実施)

私たちの日常動作は、

- ① 移動
- ② 立つ・座る
- ③ 押す・引く
- ④ ひねる

の4つの動作で成り立っています。この動作は、体力の低下とともに衰えていくので、スムーズにこの動作を行っていくために、筋力と持久力、バランスの運動能力を維持していく必要があります。

ターン&アップ

ある程度の重さのある物を横に置き逆側の上方に持ち上げます。

逆向きになり 上方に持ち上げる

① イスに座って出来るお手軽トレーニング

もの足りない方は、体が傾くようにイスに深く座り、足を出来るだけ高く上げるようにすると強度が増します。

もの足りない方は、声を出して数えながら行いましょう

日常生活の中にちょっとした運動を取り入れてみましょう。
すこやかセンターだより『すこやか大陸53号2012年』より

そこで、今回は『楽々生活動作のすすめ』をテーマにご紹介します。

運動は、私たちの生活の質をアップさせてくれます。運動といっても日常生活の中でちょっとした意識を変える『運動』になることをご存じですか。

例えば、食事の支度中・車の運転中・パソコン操作中など生活動作の中で、おへソの下あたりを意識して力を入れるだけでも腹筋トレーニングになります。立っているときも座っているとき

ワンポイントアドバイス 『歩き方』について

人間は猿から進化して美しい二足歩行ができるようになりました。これは、重力に打ち勝つための筋力が発達した結果です。現代の便利な道具の発展で、立つ・歩く動作が極端に減ってきています。そのため、人間の身体は弱くなり、いろいろな体の不調が現れてきています。いつまでも美しい歩きを維持していくために、正しい姿勢で美しい『歩き方』をしましょう。

きれいな姿勢で歩いている人は、スタイルもよく見えますよね。



今回の『運動』についてのお話はいかがでしたか。健康づくり課では、日中と夜間の運動教室に加え、ここでもお話しした自分の運動能力を知り、どの筋力を鍛えたらよいかなど、その人に合った運動方法をすすめる教室も開催しています。『平成24年度保健計画見直しアンケート』を参考にして、運動教室などを展開していきますので、自分に合った健康運動方法を見つけましょう。

自分で実践するのもよし。みんなで楽しく実践するのもよし。

お弁当を作って、お花見に行こう！

元気っ子スクール
参加者募集のお知らせ

蕪山福祉・保健センターで簡単なお弁当を作って、城池公園までウォーキングをします。ウォーキングでお花見した後は、手作りお弁当もおなかも満腹になります。春休み中の小学生の参加をお待ちしています。

とき 3月25日(月) 9時〜13時

ところ 蕪山福祉・保健センター
対象 小学校4年生から6年生の親子15組

内容 ウォーキング、調理実習、保健師・栄養士講話

持ち物 水分補給用の飲み物、汗拭きタオル、エプロン、三角巾(頭を包む用)、拭きタオル、弁当箱、箸、敷物、リュック、室内用シューズ

その他 動きやすい服装、履き慣れた靴でお越しください。
※雨天の場合は室内の運動になります。

10分間運動と消費エネルギーの目安 (単位はキロカロリー)

運動/体重		50kg	60kg	70kg
生活活動	買い物・犬の散歩・階段を下りる	26	32	37
	自転車・子供と遊ぶ・介護	35	42	49
	庭の草取り・耕作	39	47	55
一般運動	階段を上がる・重いものを運ぶ	70	84	98
	ふつう歩行	26	32	37
	ストレッチ・ヨガ	22	26	31
	速歩・水中運動・水中体操	35	42	49

も、姿勢を正すだけでも運動になります。運動している人も「今この筋肉を使っているんだ」と意識するだけで、より一層、運動効果がアップします。また、短時間の動作でも1日何度も行えば、かなりのカロリーが消費されます。

職員の給与・勤務状況をお知らせします！

☎ 総務課
☎ 055-948-1411

市職員の給与公表

給与決定のしくみ

職員の給与は、地方公務員法に定められている『職務給(給与と責任に応じるもの)』『均衡(民間賃金との均衡を保つための人事院勧告)』『給与条例主義(給料、手当、勤務時間)』に基づき、『伊豆の国市職員の給与に関する条例』で定められています。これらの条例や法律に根拠のない給料や手当は支給されません。

なお、市条例の制定や改廃は、市民の代表である市議会の議決が必要です。

職員数の状況

(各年4月1日現在) *教育長を除く

	職員数					
	合計	会計別		給料表別		
		普通会計	特別会計	行政職給料表(甲)	行政職給料表(乙)	技能労務職給料表
平成23年度	383人	355人	28人	368人	3人	12人
平成24年度	380人	351人	29人	367人	3人	10人

特別職の給与等の状況

(平成24年4月1日現在)

給料	区分	月額	期末手当	
			6月期	12月期
			市長	800,000円
報酬	副市長	660,000円	1.90月分	2.05月分
	教育長	600,000円	1.90月分	2.05月分
	議長	363,000円	1.70月分	1.85月分
	副議長	324,000円	1.70月分	1.85月分
	議員	300,000円	1.70月分	1.85月分

一般職の給与等の状況

〈1〉人件費の状況(平成23年度普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
182億520万円	27億5,715万円	15.14%

〈2〉職員給与費の状況(平成24年度普通会計予算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
351人	12億8,829万円	1億8,017万円	4億6,336万円	19億3,182万円	550万3,761円

*職員手当には退職手当負担金は含みません。

〈3〉職員の平均給料額、平均給与月額および平均年齢の状況
(平成24年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	332,688円	386,725円	43.8歳
教育職	260,002円	273,549円	34.8歳
技能労務職	261,790円	285,370円	54.8歳

*平均給与月額とは、給料および職員手当(扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等)の合計。

〈4〉初任給の状況(平成24年4月1日現在)

区分	伊豆の国市	国
一般行政職	大学卒	172,200円
	短大卒	152,800円
	高校卒	140,100円

職員の諸手当(平成24年4月1日現在)

期末・勤勉手当の状況 *国の定める基準と同じ

区分	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.225月分	0.675月分	1.90月分
12月期	1.375月分	0.675月分	2.05月分
計	2.60月分	1.35月分	3.95月分

勤務の状況

〈1〉勤務時間の状況(平成24年4月1日現在)

勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間
7時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00

*毎週木曜日、窓口業務は19:00までの勤務。

〈2〉年次有給休暇の取得状況(平成23年)

平均取得日数	消化率
10.8日	27.6%

旧3町完全統一、同じ料金に！

☎ 上下水道課
☎ 055-948-2911

4月から変わります

現在、上水道料金は平成23年4月から段階的に料金を統一していく経過措置期間料金でお支払いいただいています。平成25年4月1日(月)で最後の料金変更が行われ、上水道料金が統一されます。また、年度ごとの切り替え時の料金計算は、日割り計算します。

安心・安全な水を安定して供給するため、料金改定にご理解をお願いします。

なお、下水道料金には変更ありません。

現在

(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

1. 基本料金(2カ月) (円)

口径(mm)	伊豆長岡地区	韮山地区	大仁地区
13	1,081	1,148	882
20	1,784	1,693	1,287
25	2,361	2,134	1,623
30	3,430	2,848	2,127
40	5,539	4,116	3,290
50	10,454	8,106	5,950
75	21,433	14,980	11,774
100	35,898	23,870	19,614
150以上	-	-	44,366

2. 従量料金(1㎡につき) (円)

使用水量(㎡)	伊豆長岡地区	韮山地区	大仁地区
1~20	35.70	35.70	35.70
21~100	65.45	70.70	57.40
101~500	74.20	88.20	71.75
501~1000	81.20	105.70	78.75
1001以上	89.95	112.70	85.75

※使用されている水道の口径は、『使用水量等のお知らせ』や『メーター器』などでご確認ください。

これから

(平成25年4月1日~)

(円)

統一料金
882
1,490
1,994
2,750
4,494
8,484
17,220
28,980
66,108

(円)

統一料金
53.55
64.05
74.55
85.05
95.55

上下水道料金の計算例

上水道料金 = 1. 基本料金 + 2. 従量料金

口径13mm、2カ月で125㎡を使用した場合

- 基本料金 ① 882円 ←口径によって異なります。
- 従量料金 ② 1,071円 = 20㎡(1~20㎡) × 53.55円
- ③ 5,124円 = 80㎡(21~100㎡) × 64.05円
- ④ 1,863.75円 = 25㎡(101~125㎡) × 74.55円

合計(①+②+③+④) 8,940.75円 → **新上水道料金 8,940円**

使用水量別の新上水道料金

口径13mm(2カ月税込金額)

水量	新料金	水量	新料金
0	882	60	4,515
10	1,417	70	5,155
20	1,953	80	5,796
30	2,593	90	6,436
40	3,234	100	7,077
50	3,874	(㎡)	(円)



上

水

道

料

金

統

一

↑

伊豆の国市
上下水道料金
お客さまセンターを
開設

平成25年4月から『伊豆の国市上下水道料金お客さまセンター』を、伊豆長岡庁舎別館1階上下水道課内に開設します。現在民間委託している水道メーター検針・水道の開閉栓だけでなく、水道料金(市営水道のみ)および下水道使用料の徴収なども委託します。

業務を行う業者は『株式会社ジェネッツ』です。4月以降については、祝祭日を除く土曜日の午前中に開閉栓受付業務を行うなどサービスの向上を図ります。なお、このことによる皆さんの変更手続きは不要です。

4月以降の料金の
お問い合わせ
▼上下水道料金
お客さまセンター
☎ 055(948)2919

催 第24回県すこやか長寿祭スポーツ大会

期間/5月4日(土)~6月2日(日)
ところ/草薙総合運動場(静岡市)
ほか県下23会場
種目/卓球、テニス、ソフトボール、ゲートボール、弓道、剣道、マラソン、ボウリング、囲碁、将棋など29種目
対象/原則として60歳以上(昭和29年4月1日以降生まれ)の県内在住者
申込み/3月1日(金)から
※締切日は競技種目によって異なります。詳しくは直接、お問い合わせください。
参加料/競技種目によって異なります。詳しくは直接、お問い合わせください。
(公財)しずおか健康長寿財団
054-253-4221

催 長岡図書館 春のお楽しみ会

とき/3月22日(金)
10:30~11:30
ところ/長岡図書館えほんのへや
対象/幼児~小学生
内容/絵本・大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター・紙芝居の実

演など。
申込み不要です。直接会場へお越しください。
長岡図書館 055-947-2364

催 順天堂大学付属静岡病院 第25回市民公開講座

CKD(慢性腎臓病)についての市民講座を開催します。お気軽にご参加ください。
とき/3月26日(火)
17:00~18:00
ところ/順天堂大学医学部附属静岡病院管理棟4階第1会議室
演題/『CKD(慢性腎臓病)ってどんな病気?』
講師/順天堂大学医学部附属静岡病院腎臓内科准教授 若林道郎先生
参加方法/申込み不要、参加費無料、直接会場までお越しください。
順天堂大学医学部附属静岡病院がん治療センター事務局
055-948-3111(内線7646)

催 (社)三島田方法人会 平成25年 新春特別講演会

とき/3月5日(火)
14:30~16:00
ところ/葦山時代劇場

定員/500人
演題/『日本の出番、祖国は甦る』(よみがえ)
講師/青山繁晴氏((株)独立総合研究所代表)
主催/(社)三島田方法人会
申込み/3月4日(月)までに、ホームページ、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。
その他/入場料無料
(社)三島田方法人会
055-975-4845 FAX 055-976-0024
URL http://www.mishimatagata-houjinkai.or.jp/
E-mail join@mishimatagata-houjinkai.or.jp

催 伊豆こどものまちなじの子タウン

にじの子タウンは、子どもたちが考え、自分たちで決まりを作り、働き、遊ぶまちです。自分の好きな事や得意な事をみつけながら、楽しく過ごすことができます。
とき/3月23日(土)11:00~17:00
3月24日(日)9:00~16:00
ところ/大仁市民会館
参加料/500円
対象/4歳~18歳
その他/幼児は大人が付き添いで

きます。
特定非営利活動法人伊豆こどもミュージアム
0558-72-7731

敬老祝金 使用期限 3/31(日)まで!

市では昨年、高齢者の長寿を祝福し、敬老の意を表すため、75歳以上の人に敬老祝金を書留郵便にて贈呈いたしました。敬老祝金は3,000円分の商品券で、使用期限が平成25年3月31日となっています。まだ使用していない人は、使用期限までに取扱店で引き換えてください。
祝金贈呈対象者
75歳以上(昭和12年4月1日以前生まれ)で、平成24年4月1日以前に伊豆の国市内に住居登録され、かつ、同年8月1日まで引き続き市内に居住していた人
※市役所が敬老祝金のことで直接問い合わせることはありません。不審な電話などにご注意ください。

市役所高齢者支援課
0558-76-8011

平成25年4月21日執行 伊豆の国市長・市議会議員選挙

任期満了に伴う伊豆の国市長・市議会議員選挙が、平成25年4月21日に行われます。
【立候補予定者説明会】
3月19日(火)14:00~ 市役所伊豆長岡庁舎3階第1会議室
※各候補者2人以内の出席をお願いします。
【立候補届出書類事前審査】
4月4日(木)・5日(金)9:00~ 同庁舎3階第1会議室
【立候補届出受理(告示日)】
4月14日(日) 8:30~17:00 同庁舎3階第1会議室
【期日前投票】
4月15日(月)~20日(土)8:30~20:00 同庁舎1階災害対策室
【投票日・開票日】
4月21日(日) 投票...市内27投票所 7:00~20:00
※第14(高原公民館)、第15(みどり区自治会館)、第21(田中山公民館)、第23(下畑公民館)、第24(浮橋公民館)、第25(田原野公民館)、第26(長者原公民館)投票所は18時00分までです。
開票...21:00~ あやめ会館3階多目的ホール

投票所の変更のお知らせ

第6投票所(金谷・山木・土手和田・富士見ニュータウンの一部)は、今回の選挙から、葦山支所隣の葦山福祉・保健センターに変更します。

市選挙管理委員会
055-948-1411



葦山福祉・保健センター

生涯学習 きっかけ作り塾

合同発表会

昨年5月に始まり、延べ838人の受講生が学んだ生涯学習きっかけ作り塾が、1年間の締めくくりを迎えます。初歩から学んだ成果を一堂に集めて発表します。あなたの家族や友人の力作・熱演をご覧ください。

とき 3月17日(日)

展示 9時30分~
発表 13時30分~
閉講式 15時~

ところ 葦山時代劇場

発表内容 作品展示27講座、ステージ発表7講座、体験ブース4講座
その他 入場無料、申し込み不要。
駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



昨年の合同発表会の様子

◆次は、あなたも参加してみませんか。
現在配布中の、平成25年度生涯学習情報誌で『きっかけ作り塾』の受講生を募集中です。

市役所社会教育課
055(948)1461



社会教育委員からのメッセージ

環境にやさしいまちを目指して

地域の環境部会 太刀川弘

市役所社会教育課
055-948-1461

今から、52年前の昭和36年、夏になると三島楽寿園の小浜池で毎夜レコードコンサートの開催され、私もよく聴きに歩いていました。当時の小浜池には富士の湧水があふれんばかりに湧いており、白鳥がすいすい泳いでいました。それが、高度成長期を迎えいつしか、水の都の面影は無くなってしまいました。
時は経ち、平成21年3月に社会教育委員会で源兵衛川を起点とした三島市内散策に行きました。その時には、源兵衛川をはじめ市内は綺麗な水の都の景色を取り戻していません。
一体、どんな魔法を使ったのだろうか。
三島市では、環境改善のスタートとして『環境劣悪化』
私、伊豆の国市は子供たちを健康に育むことができる日本有数の自然環境に恵まれているまちだと思っています。その自然環境を生かし『日本一きれいな市・環境にやさしい市』を目指すには、官民一体となり共通意識を持ち活動することが必要だと考えています。



カヌーで狩野川清掃する筆者

募 市役所 郵便物等の封入作業員

募集人員 / 8人
雇用期間 / 4月22日(月)～5月24日(金)の間の指定する日(15日程度) ※作業の進行状況により勤務時間や日数が変更になります。
勤務場所 / 葦山庁舎、葦山福祉・保健センター
勤務内容 / 郵便物の封入作業など
勤務曜日 / 月曜～金曜日
勤務時間 / 9:00～16:00(うち休憩60分)6時間
時給 / 810円*社保等なし
その他 / 市規定の通勤手当支給、自家用車通勤可能
応募資格 / 自力で通勤可能なこと、65歳未満であること
申込み方法 / 履歴書(A3版・写真貼付)に氏名、連絡先、学歴・職歴、免許・資格、希望職種を明記し、3月1日(金)から3月15日(金)までに市役所健康づくり課(〒410-2123伊豆の国市四日町302-1健康づくり課宛)へ持参または郵送(必着)。
※面接試験を後日実施します。
市役所健康づくり課
☎ 055-949-6820

催 順天堂大学保健看護学部 第3回公開講座

3月1日～8日は『女性の健康習慣』です。性差を考慮した健康づくりの大切さや、日々の生活を振り返り、心と体にゆとりを持つことの大事さを考えてみませんか。男性の皆さんも身近な女性の健康について考えてみましょう。
とき / 3月17日(日) 10:00～12:15 開場9:30
ところ / 順天堂大学保健看護学部11番教室(三島市大宮町3丁目7-33) ※公共交通をご利用ください。
参加方法 / 申し込み不要、参加費無料
内容 / 第1部 講演『高めよう!女性の健康力、目指そう!健康的な自分づくり』講師:順天堂大学保健看護学部母性看護学教授 豊田淑恵先生
第2部 聴いて得する健康管理ミニ講座
①上手な病院へのかかり方、②心と体のリラクゼーション
講師:順天堂大学保健看護学部公開講座企画委員
順天堂大学保健看護学部
☎ 055-991-3111

他 広域一般廃棄物処理施設のあり方 第1回市民検討会

新焼却施設のあり方を市民の代表者の皆さんと一緒に考える検討会です。会議は原則公開で、傍聴できます。
とき / 3月21日(木) 14:00～16:00
ところ / 大仁庁舎2階第1会議室
その他 / 傍聴希望者は、開始5分前までにお越しください。
市役所広域廃棄物処理対策室
☎ 055-949-8112

他 70歳～74歳の人へ 国保のお知らせ

制度改正により70歳から74歳の人(注1)が医療機関で治療を受けたときに支払う窓口負担は、4月から2割に変更することになっていましたが、この改正が引き続き凍結され、1割負担が継続されることになりました。4月から使用する国民健康保険高齢受給者証は3月下旬に発送します。
(注1) 『3割』負担の人、後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害認定を受けた人は除きます。
(注2) 受給者証は、毎年8月の更

家計調査を 実施しています

家計調査は、家計の収支を家計簿に記入していただく調査です。調査結果は、皆さんの暮らしに生かされていますので、調査員が伺いましたらよろしくお願ひします。



県企画広報部統計調査課 消費班
☎ 054(221)2236

新時に前年の所得等をもとに窓口負担が決められます。また、所得の修正や世帯構成が変わった場合などに窓口負担が変更になる場合があります。
市役所国保年金課
☎ 055-948-2905

長岡温水プールサンゆう

各種健康教室のお知らせ

長岡温水プールサンゆう
☎ 055-947-0176

共通事項

ところ / 長岡温水プールサンゆう
申込み / プール受付、または電話予約

健康フラ教室

ダイエット効果のある腹横筋を使って、時には激しく時にはゆっくりフラの動きを使ったエクササイズです。60歳以上の人大募集!!
とき / 3月第1、第3週の下記曜日
①火曜日 11:00～11:45(シニア)
②金曜日 19:00～19:45(ヤング)
③土曜日 13:00～13:45(ケイキ...年長さんくらいから)
参加料 / 500円 ※入場料別途300円



大人初心者水泳教室

初めてでも大丈夫!水の5つの特性(浮力・水流・水圧・抵抗・水温)をいかして運動してみませんか。
とき / 4月2日～6月11日 毎週火曜日 全10回 9:00～9:45
対象 / 健康な成人 20人(先着順)
内容 / 顔つけ練習から12.5メートル泳げるようになるのが目標
参加料 / 3,000円(全10回) ※入場料別途300円

膝痛・腰痛教室

膝痛・腰痛などを改善したい人・運動をすすめられている人向けに、膝や腰への負担が少なく筋力アップできる水中運動教室を行います。
とき / 4月4日～6月13日 毎週木曜日 全10回 9:45～10:30
対象 / 成人
内容 / 水中でのウォーキングや筋力トレーニング
参加料 / 3,000円(全10回) ※入場料別途300円

イベントのお知らせ サンゆう健康フェスティバル

サンゆうプールで健康についての講演会、体験会、バザー、出店があるイベントです。全て"売り切れごめん"となっていますので、お早めにお越しください。
とき / 3月17日(日) 9:00～16:00
ところ / 長岡温水プールサンゆう
内容 / ワンコイン体験会(各500円)(水泳ワンポイントレッスン、ノルディックウォーキング、

フラダンス、ウクレレ、ヨガ、ストレッチポール、バザー、出店、講演会
講演会 / 10:00～11:00 あやめ会館3階 『病気になるらないための楽しい生き方』
講師 / 青木栄三郎氏(伊東市青木クリニック院長)
その他 / 入場料無料・電話予約可



伊豆の国市伝統芸能会館(仮称)建設設計提案競技 第2次審査

公開プレゼンテーションを開催します。

市の伝統文化の継承と観光の拠点として新たに整備する『伝統芸能会館(仮称)』。この全国でも類をみない施設の建築設計者(社)を決定するため、全国から提案を募集したところ、多くの建築家のみなさんが本設計提案競技に参加してくれました。
このたび、第1次審査を通過した提案者に対して行う、第2次審査のプレゼンテーションを公開で実施します。観覧はだれでも可能です。伊豆の国市から全国に発信する、この施設の提案内容と提案者の熱い思いを、ぜひその眼でご覧になってください。
その他 観覧自由、無料

とき 3月10日(日) 13時30分～16時(予定)

ところ あやめ会館3階 多目的ホール

審査委員会

委員長 古谷誠章氏(早稲田大学創造理工学部建築学科教授)

委員 川口宗敏氏(静岡文化芸術大学大学院デザイン研究科教授) 本杉省三氏(日本大学理工学部建築学科教授) 鈴木俊治(伊豆の国市総務企画部長)

八木基之(伊豆の国市観光文化部長)



古谷誠章氏



川口宗敏氏



本杉省三氏

市役所政策企画課
☎ 055(948)1413

みんなでチャレンジ! 広報クイズ

お題：アナグラム
脳の活性化 ★★★

アナグラムは、ある言葉の文字の順番を入れかえて、別の言葉にしてあるクイズです。例えば「おれ、何歩？」という問題のもとの言葉は「ナポレオン」という感じです。では、次の問題のもとの言葉は、いったい何でしょう。



今日は道路が空いてる。
ドライブに行こう!!

今日通行吉行こう
きょうつうこうきちこう

答え ○○○○○○○○○○○○○○○○○

毎月、正解者の中から抽選で10人に図書カードをプレゼント! 下の応募方法をご覧ください。

【応募方法】

①はがきにクイズの答えと住所、氏名(フリガナ)、年齢、②広報紙へのご意見・ご感想や身近な話題などを書き添え(必須)、3月14日(木)までに下記へお送りください。ご意見などは、広報で紹介させていただく場合があります。

【あて先】〒410-2292 長岡340-1

伊豆の国市 総務企画部 秘書広報課

【先月の答え】「消防団員募集中(しょうぼうだんいんぼしゅうちゅう)」

正解者は59/65人

【図書カード当選者：順不同・敬称略】

西島安代、石橋道雄、杉山達美、相原睦子、勝又進
戸塚信子、羽田次男、長谷部百音、大川玲、安田園代
*当選者へのプレゼントは、3月末ごろ発送予定です。

編集後記

▽今回、公共交通の特集で小学生の取材に行きました。朝から大はしゃぎでほほえましいというか、うらやましいというか…。幼稚園生と保護者のみなさんにも取材に協力していただきました。広報はみなさんの協力できております。▽安全安心なまちづくり市民大会を取材して。山村講師の講演を聴き、防災について改めて考えるきっかけとなりました。自宅に帰って早々に家族会議。もしも「のときの行動を確認しました。伊豆に住む私たち。常に災害を頭の片隅に。」

市の人口

平成25年2月1日現在
※()内は先月比

住民登録人口 | 50,187 (-30) | 男:24,164 (-15) | 女:26,023 (-15) | 世帯:20,389 (-2)

*住民基本台帳法の改正に伴い、平成24年9月号から外国人住民を加えた情報を掲載しています。



広報紙への感想などをお寄せいただきましたので紹介します。
●長岡北小学校の登下校時に声かけをして子どもを見守る「千代田防犯ボランティアの会」、他の地

域でも広がってほしいですね。老人会の方が加わることは特にうれしく思います。私たち皆で子どもたちを見守りたいと思います。(大仁・74歳・女性)
●消防団員の皆さん、消防の職に精励し、頑張ってください。(北江間・68歳・男性ほか)
●子どもにまで生活習慣病があること知り、怖いなと思いました。食事の大切さを改めて感じました。(四日町・64歳・女性)
●グリーン購入は知りませんでした。これからはできるだけ、エコマーク・グリーンマークのつ

いた商品を買つようになっています。(南條・54歳・男性)
●ゴミ出しは簡単ですが、意外と守つてないことが多いかもしれません。(田京・60歳・女性)
●2月3日の市駅伝大会、私も応援していました。選手たちの一生懸命な走りに感動しました。(土奈・54歳・女性)
●私も葦山反射炉の応援団に入っています。頑張ってください!(奈古谷・8歳・女性)
たくさんのお便り、ありがとうございました。

表紙より

奈古谷バス停、小学生の朝の通学バスへの乗車風景です。近隣地区を合わせて80人以上の児童が、写真の『葦山循環線』を利用しているとのこと。



バスを待つ小学生たち

取材時に感じたのが、子どもの動きは予測不可能ということ。付近を通る車の運転手さんも気をつけていただくと安心です。

不用品活用バンク

不用品活用バンクに登録すれば「ゆずってほしい」「ゆずりたい」人を探します。

← ゆずります →

かさ(こども用 4本)	無料
不二聖心女学院制服	無料
聖心女子大学制服	無料
チューナー付ブラウン管テレビ(26型)	無料
幼児用ロッキングホース	無料
子ども用乗用おもちゃ(自動車型)	無料
下駄箱(180cm×75cm×43cm)	無料
パイプベッド(シングル)	無料
水仙の球根	無料
葦中学生服(上着)	応談
健康器具(レッグマジック)	応談
健康器具(エナジートロン)	応談
クーファン	応談
加湿器	応談
マージャンのパイ	応談
もみ保存用もみすり機(米選別機能付)	応談

→ ゆずってください ←

自転車(子供用補助輪付)	無料
ベビーベット	無料
ベビーバス	無料
長中長袖体操着(L)	無料
葦中女子制服	無料
葦中体育着・ジャージ(M)	無料
カセットレコーダー	無料
葦中用手さげカバン	無料
キックボード	無料
洗濯機	無料
冷蔵庫	無料
チューナー付ブラウン管テレビ(32型以上)	無料
ワープロ	応談
クーファン	応談
ベビーラック	応談
ベビーベッド	応談
プレハブ型冷蔵庫	応談
動力噴霧器一式	応談
そばの種	応談

市役所環境衛生課
☎ 055-949-6804

伊豆市

ホワイトデースペシャル

バレンタインスペシャルに続きホワイトデースペシャルも開催します。先着314人にオリジナル恋人宣言証明書を発行!他にもウエディングドレスとタキシードを着ての記念撮影などイベント盛りだくさんです。

とき/3月14日(木)9:00~15:00

ところ/恋人岬

伊豆市観光協会土肥支部

☎ 0558-98-1212

三島市

初午寄席

とき/3月17日(日)

14:00~16:00

ところ/三嶋曆師の館(三島市大宮町)

※駐車場はありません。

内容/切り絵の実演、落語

定員/100人 ※先着順、申込不要

講師/水口千令さん(切り絵)、

春風亭傳枝さん(落語)

入場料/100円

※小学生以下無料

三嶋曆師の館(月曜休館)

☎ 055-976-3088

三島市商工観光課

☎ 055-983-2656

函南町

酪農王国オラッチェ

めいっぱい牧場!! 春休みイベント

楽しいイベントが盛りだくさん。皆様のご来場をお待ちしております。

とき/3月23日(土)、24日(日)
9:00~15:00

ところ/酪農王国オラッチェ
(函南町丹那349-1)

内容/おなじみの乳搾り、SL無料乗車、バター&アイス作り、動物パン作り、ジャムいちごの量り売り、うまいもの屋台、小戸橋製菓のどら焼き体験(3月24日(日)のみ)

酪農王国オラッチェ

☎ 055-974-4192

清水町

第19回わきみずコンサート

素敵な音楽とともにゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

とき/3月3日(日)13:00~

ところ/清水町地域交流センター

多目的ホール

内容/清水町文化協会加盟団体による合唱・器楽演奏

入場料/無料

NPO法人清水町文化協会

☎ 055-957-2020

ファミリーサポートセンター 交流会参加者募集

『子育てを応援したい人(まかせて会員)』『子育てを応援してほしい人(おねがい会員)』が会員となり、子育ての援助を行うネットワークであるファミリーサポートセンターが、交流会を開催します。子どもから大人まで楽しめる3B体操です。

体験終了後に、会員の体調談を聞く時間もあります。当日の入会申し込みも受付時間 9時~16時

をお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。要申し込み、参加無料です。

とき 3月7日(木)
10時15分~11時45分

ところ 地域子育て支援センター
ターたんぼぼ

講師 日本3B体操協会公認指導者
小川文子先生

ファミリーサポートセンター
☎ 0558(76)6006

